



2013年度 クラブミジャセロ ジュニアユース 第8期生（新中学1年生）募集

感性を磨き、真の人間性を育む

- 募集対象 2013年度 新中学1年生
- 募集人数 20名程度
- 無料体験会 【開催日】 毎週水・木曜日
【時間】 18:30-20:30
【会場】 新門司運動場（門司区新門司北2-6-2 新門司体育施設内）

◇参加されるには

- ① 事前に必ずご連絡ください。（雨天中止時にはその旨ご連絡いたします。）
- ② 体験活動中の事故や怪我等が発生した場合は、最善の応急処置はいたしますが、その後の責任は負えませんのでご了承ください。
- ③ 現所属クラブの承諾を必ずもらってください。

[お問い合わせ] お電話又はE-mailにて

特定非営利活動法人 ぜろまいるスポーツクラブ
携帯080-3677-2278（中村）
E-mail millacero@san.bbiq.jp
<http://zeromile2006.xsrv.JP>



『がんばること、あきらめないこと』を学ぶのが ミジャセロの最大の目的です。

- サッカーを通じて、目的達成へ向けて全力で挑む。
そんな選手を育む。
- 人間形成において貴重な中学年代の3年間をサッカーだけで
終わって欲しくない。
- 文武両道。どちらもとる。妥協しないところを育む。
- 劇的に変化している現代においても、本質を見抜き自らの
アイデアを持つことで社会に通用する人材を育成。



ミジャゼロ 3つの指導コンセプト

ミジャゼロ独自の育成プログラムを通じて

①ピッチ外でも社会の規範となる、人をおもいやれる人格を形成し、常に広い視野を持ち、物事の本質を深く理解する能力を身につけることによって、自らアイデアを創りだし、行動できる選手を育成する。

時代は変わっています。現代の企業は以前のように高学歴のみでは採用しません。答えが決まりきっているものを効率よくだせるだけ（現在の日本の小中学校の教育システム）の人ならパソコン、ロボットにやらせます。

では、「今どんな人が求められているのでしょうか？」

- 新しいアイデアで新しいものを創りだせる人。
- 自分で考え行動を起こせる人です。

では、「求められている人になるためには何が必要でしょうか？」

- がんばる力・あきらめない力
- 考える力・応用力だと思います。

そのために、



②仲間と共に協力し、できる喜び、壁をのりこえた先の楽しい世界を実感することで、がんばる力、あきらめない力（ポジティブマインドセット、人間性）を身につける。

- ミジャゼロでは何事にも負けない『精神力・人間力』を身につけます。

では、どうすれば『このような力』を身につけることができるでしょうか？

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| ・ひたすら穴を掘る？ | 続きそうにないですね…。 |
| ・トンネルの穴を掘る？ | 開通する <u>目的</u> があるだけできそうです。 |
| ・公園の草むしりをする？ | <u>ゴール設定</u> がある分やる気はおきそうです。 |
| ・公園の花壇に花を植える？ | きれいになる <u>達成感</u> でやる気がでそうです。 |

このように、苦しいことでも『**目的、ゴール設定、達成感**』があると自然とやる気はでてきます。

- スポーツはその**目的・達成感・ゴール設定**がとてもわかりやすい。

このような事をトレーニングに取り入れることで

③サッカーを通じて、真の学習とは何かを学ぶ。また、自ら学びとる力を育み、学ぶ楽しさを実感することで『**生きた学習能力**』を身につける。

ミジャゼロでは

- ・体を動かすことで **楽しさを感じ**、学べる。
- ・さまざまな（日々・長期的）**目的があるからこそ**学べる。
- ・向上することで、**できる喜び**を学べる。
- ・苦しいトレーニングでも仲間と目的を共有することで、**苦しみの先にある楽しい世界を味わえる**。
- ・自ら観察、真似、工夫することで自分を磨きあげ、**生きた学習能力**を身につけることができます。

常にチャレンジをつづける進化しつづけるクラブでありたい。

2012年度 ヴィジョン ミジャゼロファミリー400名達成しました!!

クラブヴィジョン2015

2015年までに

- ◎ミジャゼロファミリーが500人になる。
- ◎わが街に天然芝グラウンドを3つ造る。
- ◎クラブミジャゼロ全国大会出場。



●勝ち負けのみで評価される単なる競技団体（チーム）ではなく、スポーツを通じて、人をつくり、人生を豊かに、こころの財産を築く、地域のクラブづくりをめざしています。

学びつづけるコーチングスタッフを育成（進化しつづける）

真のリーダーをめざす。

情熱・勇気・行動力を兼ね備えたスタッフの育成（評論家にはならない）

- ・ナショナルトレセン講習会参加 [15時間]（於：大分県 湯布院スポーツセンター）
- ・クラブマネージャーズセミナー受講 [15時間]（於：岡山市 ピュアリティまきび）
法的側面マネジメント、クラブと行政の関係構築など
- ・JFAスポーツマネージャーズカレッジ受講 [24時間]（於：高松市 高松テルサ）
クラブマネジメント、スポーツ基本法など
- ・赤十字救急法講習受講 [24時間]（於：福岡市 日本赤十字社福岡県支部）
1次救命処置（心肺蘇生法、AED処置）、応急処置、搬送、救護法
- ・メディカル講習受講（随時）
ゆる体操指導資格など
- ・キッズリーダー講習受講
- ・レフェリー講習会受講

指導者としてサッカーのみならず様々な分野の学習をつづけ、感性を磨いています。

選手全員が真のエースになる

中学生年代は成長の課程において、心身ともに著しく変化の大きい多感な時期であり、『昨日まではよかったが、今日は別人』というように、子どもと大人の狭間で心が揺れ動く時です。

私たちはその選手ひとり1人と本気で向かい合い、語り合い、ぶつかり合いながら共に成長していく覚悟で指導にあたっています。

選手は、日々の生活、活動において、さまざまな壁にぶつかるでしょう。そんなとき、手を差し伸べる事は簡単であり、問題解決は表面上ではできたように感じますが、それは単なる指導者の満足であり、根本的な解決には至らず、選手の内面を変える事はできません。

常に前向きにやさしく、時に厳しく背中を押してあげることで、自ら洞察し、考え、問題の本質を見抜く力を身につけることができると考えています。

大切なことは自分の限界値をぶち破り、できる事を信じる感性を養うことではないでしょうか。ミジャセロでは、サッカーを超えた真の人間性、感性を持った選手の育成をめざしています。そして、選手全員がその後の人生において真のエースになってほしいと願っています。



ジュニアユース監督：中村 邦彦



(財) 日本サッカー協会 C級コーチ
(財) 日本体育協会公認 指導員
(財) 日本サッカー協会 3級審判員
(財) 日本サッカー協会 フットサル4級審判員
(財) 日本サッカー協会 キッズリーダー
(財) JFA公認スポーツマネージャーGRADE2
(特非) ぜろまいるスポーツクラブ理事長
(特非) ゆる体操協会 準指導員
日本赤十字社 赤十字救急法救急員